Total

100Hours

技術支援事例 No.17 /溶接技術

実践的高度溶接技術者育成コース

平成17、18年度産学連携製造中核人材育成事業の成果

沖縄県産業界の課題:高度溶接技術者が必要!

- ●沖縄の全産業生産に占める製造業の割合は全国比率の1/4
- ●健康食品、加工交易などの生産機器製造に溶接技術が不可欠
- ●製造業に占める溶接技能者の人口比率は九州の2倍以上と高いが、高化度技術者(WES1級、WES特級)は1/2~1/3と低い

そこで...

下記に示す実施体制で、高度溶接技術者育成教育プログラムを 開発・実施しました。

管理法人 (社)沖縄県工業技術を分別独立行政法人 産業技術総合研究所沖縄県工業技術センター(社)日本溶接協会沖縄県支部

開発教育プログラム (対象:30~40歳現場中核技術者)

MD-0 OKINAWA型·実践的高度溶接技術者育成概論

MD-1 先端溶接プロセス論

MD-2 亜熱帯継手品質特論、材料・継手評価実習

MD-3 溶接構造物の力学と設計及び 高度溶接周辺技術応用論

MD-4 溶接構造物の品質・施工管理と総合演習

実施体制と教育プログラム

当センターは、「実践的・創造力を身につける」カリキュラムのMD-4を担当しました。

この教育プログラムでは企業・団体等に受講希望者を募り、これまでに延べ17名の技術者が受講し、

3名が<u>WES1級</u>に合格、1名が<u>WES2級</u> に合格しました。

